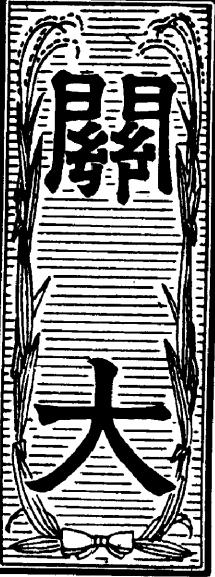




# 国際化へ歩む、関大2世紀



発行所  
関西大学校友会  
〒564 吹田市山手町3丁目3番35号  
発行人 金田雅一  
電話 06(388)1121代表  
振替口座大阪55594番



## 関西創立100周年記念特集号

後世に伝える

▽国際化的意義は、あくまでも、自由な人と物との交流が、国際交流本来の目的であり、国家が主体の外交が外交である限り、国際交流本来の目的から遠ざかってしまう。日本が行う「眞の国際交流」は、国家外交から、はみでる自由がないとできない。

▽国際化とは、基本的に地方単位や多くの利益集団、そして市民の総合体としての「国際化」を国際社会の中にどう位置づけるかに関するところが、「固定的のアイデンティティを持つた国民ないし一族を、最も摩擦の少ないかたちで、国際的に定位づけている」。

田 蘆 定 男

(校友会 参与)

日本は国際化の時代を迎えたといわれるようにになって久しいが、最近は、また一段と「国際化」の声が高まっている。

資源小国日本が、敗戦後経済大国にしあがれたのは、国民の努力と

国際環境のたまものだった。

自由貿易のガバ体制が、各国民市場を自由・無差別に開放した環境の中で、日本も他の一部先進工業国と共に高度成長できた結果である。

日本が一番利益を享受してきた。

国際環境の枠組みが、いま崩れようとしている。貿易は保護主義的なやり、ブロック経済になる可能性もある。そうなれば一番困るのは日本ではないか。

米貿易摩擦もかなり前からの問題だが、米国は赤字が、

世界一、二の経済大国米・日間だけではない。発展途上国で、先進国だけではない。日本は黒字がふえ続いている織維、カラーティから、一国の基幹産業である自動車が問題になってから、米国対日批判は一段と激しくなり、全面的かつ構造的な摩擦となつてゐる。

世界一、二の経済大国米・日間だけではない。日本が注目され、その経済至上主義、商権拡張志向、そして輸出依存体質の日本経済構造などの改善を

に追いつかない諸国は、失業や不況に悩んでおり、「南北問題」も深刻化している。そこで、「一番利益を得た」日本が注目され、その経済至上主義、商権拡張志向、そして輸出依存体質の日本経済構造などの改善を迫られている。こうした状況の中で、今後日本が国家として生きて行くためには、経済分野に限らず、政治・文化、あらゆる面での国際化が不可欠の要件だとする認識が高まつたのは当然である。

さて、「国際化」ということは、ほとんどの日本語の辞書類にのってはいない。ことばだけが飛びまわっているが、その意味を確定し難いためである。そこで矢野鶴京大教授の近刊書「国際化的意味」(NHKブックス)から引用させていただいたところ

(詳しく述べてある)。

▽国際化は、國家論と結びつけない限りは、それ自体何の意味もない

関西大学には現在、中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、英国、ガーナ、マレーシアの各國から百二十四人の留学生がきている。難かしい日本語、英語、中国語など、いろいろ問題はあるても関西大学にとけこんで、勉学に励み、学生生活をエンジョイしている。留学生は国際交流をはかる関西大学の一つの象徴ともいえる。

写真は米国人のコードン・スコット・ジョンソン教授を開んで話し合う留学生たち。(第1回撮影) (撮影後方は簡文館(旧図書館本館))

学第二科卒業) 学生たち (第1回撮影) (撮影後方は簡文館(旧図書館本館))

# 「創る心」と「道具」

●人類は道具をつくる動物だ

—ベンジャミン・フランクリン

人類は火を利用するときに道具をうみだしました。道具を使いこなすことで頭脳の発達を促し、知恵を育みました。

人類のいまの繁栄を支えてきた道具たち——その中でも日本の大工道具は、その質、その機能的な多様性において世界の職人道具のなかでも「道具の中の道具」とさえいわれているほどです。

「国際化」が日本では遅れている

とも言われるが、歴史的に国が危機に陥した時には国をあげて直撃に国際化を取り組んだ例もある。

古くは遣唐使から明治維新後の岩倉使節団派遣など、いずれも世界の文明中心国から集中的にあらゆるもの学び、取り込む一方

の国際化であった。しかしまの日本は、「与える」時代に入っている。大工たちの優れた技と心をいまに伝えるだけでなく、彼らを支えた日本の大工道具のすばらしさを教えてくれています。

●道具の中の王者

古さの法隆寺、規模の東大寺、造形美の桂離宮——

日本は世界一の優れた木造建築を数多く保有しています。これらに見受けられる精巧で緻密な工作技術は、世界の職人道具のなかでも「道具の中の道具」とさえいわれているほどです。

●日本の文化を支えた大工道具

古さの法隆寺、規模の東大寺、造形美の桂離宮——

日本は世界一の優れた木造建築を数多く保有しています。これらに見受けられる精巧で緻密な工作技術は、世界の職人道具のなかでも「道具の中の道具」とさえいわれているほどです。

●消え去りつつある大工道具

日本の木造建築を支えた道具も、優れたものほどよく使われ、使いづくされ、消え去っていく

道具、鍛冶の存在とよい手造りの道具をもつていています。

すでに江戸期以前の道具はほとんど残っていない。

竹中工務店は、古い道具、よい道具、絵図、古文書などを収集・保存することによって

●工匠の心を受け継ぐ竹中工務店

慶長15年以来、工匠の心を受け継いで三百七十有余年。

竹中工務店は、古い道具、よい道具、絵図、古文書などを収集・保存することによって

●消え去りつつある大工道具

日本の木造建築を支えた道具も、優れたものほどよく使われ、使いづくされ、消え去っていく

道具をもつていています。

すでに江戸期以前の道具はほとんど残っていない。

竹中工務店は、古い道具、よい道具、絵図、古文書などを収集・保存することによって

●工匠の心を受け継ぐ竹中工務店

慶長15年以来、工匠の心を受け継いで三百七十有余年。

竹中工務店は、古い道具、よい道具、絵図、古文書などを収集・保存することによって













卷之三

尾崎	大原	小河原	岡田	内田	上田	梅野	浦地	池田	石原	今泉	秋月	荒木	安藤	◆二〇〇〇年	佐野	橋本	和田	吉沢	柳沢	薮野	山本	山下	山口	町田	前田	◆二〇〇〇年	真鍋	松本	宝達	東	平岡	林	馬場	野村	原田	野田	西山	中村	長尾	豊岡	土井	壺尻	辻	竹沢	坂本	久保	木村	片岡	岡本	大西	岡田
勝治	孝次	原修作	勝	勇一	賢次	辰雄	正人	文雄	信弘	恒雄	成夫	哲夫	徳宏	順次	佐野	橋本	隆次	廣博	重孝	耕一	惠子	壽子	勝照	和哉	廣剛	克己	延吉	義孝	義	俊治	芳江	敏久	修一	博	光昌	豊三郎	泰範	紀之	木村	雅宣	勝英	裕次	武宏	光昌	時里	修浩	重穂				